

## 後記

「挿間史談」第九号は、執筆から編集までを執筆者自身が担当するという新しい方法で発行することになりました。

これは、発行に掛かる費用を縮減するのが目的でしたが成果は疑問です。

執筆者から預かったデータを印刷所に持ち込み、印刷 製本・発行となりました。しかし、校正では印刷所の三又社長には多大な時間を割いていただきました。と言うことで、私が汗をかくことは殆どなかつたので編集後記はありません。。関係者の皆さん、ご苦労様でした。

編集担当者

### 挿間史談 第九号

(非売品)

編集 挿間史談会

发行人 挿間史談会 会長 二宮修二

発行日 令和七年六月

印刷所 文明社